サイトご訪問ありがとうございます

在宅看護 物品の工夫

最新の記事はこちらのページから↓

https://www.zaitakucare.co.jp/?page_id=4541

㈱日本在宅ケア教育研究所だより　Vol.17 号　2014 年 9 月 15 日　http://www.zaitakucare.co.jp/

在宅ケアだより

お問い合わせは 右番号へどうぞ　TEL 03-5549-2878　FAX 03-5549-2523
発行所 ： 本社 東京都港区六本木 3-15-7 ドミパルファンビル 102

日常使う看護･生活用具を皆様が工夫されています。ご利用できる用具は広くご活用ください。

しぶや

お買い物袋のようなハルン(尿)バック、洗濯も可能,(*´∇｀*) 素敵！

排尿カテーテル止め：細い腹帯にしっかり止めています

外出時：ハンドバックのようです。柄の選択も自由です

めぐろ

めぐろ

糖尿病で毎日一回インスリン注射が必要です。しかし、打つ時間が定まらず、打ったか打たないか？忘れてしまったり、日に2～3回間違えて打ったりでした。インスリン液は冷蔵庫にしまう習慣がついていたので、訪問看護師さんが冷蔵庫に貼る日程表を作り、マグネットで止め、針を入れてくれました。打った針は使用済ビンにすてます。慣れるまでひと月程かかりましたが、現在では間違って打つ事もなく血糖も徐々にコントロールされ、主治医の先生に「優等生」とほめられる程改善しました

六本木

膝に痛みのあるAさんが、お部屋をご紹介くださいました。
ベッドの横は立ち上がり易いように手すりを使用しています。
手の届く範囲に上手く物を置いてらっしゃいます。 また、リハビリで作った
好きな色物をうまく取り入れて、明るいお部屋に変えています。

趣味の創作品でお部屋明るい部屋づくり。　ベッドサク、洗浄シートの活用

①ランチョンマット（食事敷きですがペットボトル、コップ、点滴ボトル等のしき物として使用）、②ティシュボックスカバー、
③ベッド上の蛍光灯を点滅するための長紐、ベッド横まで垂らしておけるので自分で点滅できます。
④創作品と使用の実際の風景です。

①ベッド柵に段ボール利用のゴミ箱をつくり、自分で捨てられるように工夫しています。

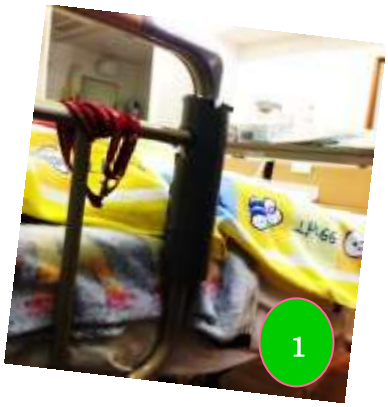
②浣腸やベッド上で体を洗う（足・お尻など）ときに、ペットシートを下に敷くと布団への漏れが防げます。

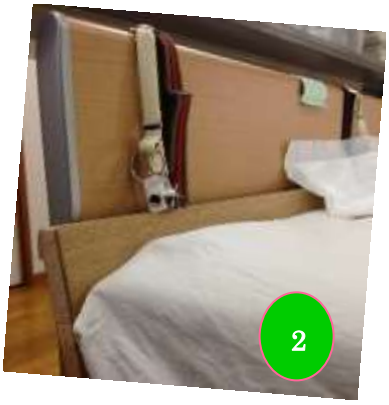
（肌がかぶれやすい方は注い下さい！）

①ネブライザー付吸引器の噴霧液や加湿器から加湿した空気を扇風機で部屋全体に送風
②このサイズの加湿器を 3 台使い、加湿を図っています（痰が多いので）
③赤ちゃん用のお尻ふき温め機を使って、お尻ふき布・ペーパーを温めています
④ネブライザー付吸引器の管を吊るすのに、マイクスタンドを使用、管が足に絡みません
⑤局所洗浄後の乾燥にドライヤーを使用、保湿を忘れると表皮（角質）が荒れてしまいます

①ベットサイドにぶつかった時に、痛みがないように、ベット柵にスポンジを巻いています
②布団がズレおちないように、小さなサスペンダーでおさえています(写真は外している状態)

六本木





①糖尿病で網膜症が進行。インスリン注射のダイヤルが見えにくく、専用ルーペを使用中。とても見やすく取り外しも簡単です。インスリンを販売している会社に電話をすると無料で郵送してくれます。

② 99 歳の私は、ベッド上で過ごしています。ベッドの頭側に窓があり冬は暖かいですが、夏は頭や背中に日差しが強烈に射し、非常に暑い状態です。そこで、孫が工夫をしてくれました。PP ロープ(荷造り紐)をベッド柵とカーテンレールに結びつけ、紐を引っ張るとカーテンの開閉ができる仕組みで、それほど力がいらず、好きな時にカーテンの操作が自分でできています。

新宿

光が丘

軟膏や内服薬はジップロックに入れ、立てて保管。横に寝かせて入れるよりも探しやすいです

傷処置の必要物品をまとめ一つの缶に整理、何度か変更し取り出しやすい高さの缶を選びました。

毎日使わない軟膏類は一度しまうと探すのが大変、探しやすいウオールマルチ透明ポケット。

毎日入るヘルパーさんは、いつも同じではありません。誰が訪問しても、どこに何があるかわかりやすいように整理しているワゴン(4-1)とボックス(4-2)です。

飲み物置

S字フックと洗濯

ハサミで固定

服薬カレンダー

1ヶ月分セット、飲み終わった空袋は戻し確認

ごみ取り

髪の毛など小さなゴミとりがお手軽。三角錐型を作ると取り易い

マッシュカット

離乳食用の調理用具。食品を潰す・切るなど介護食が簡単に作れる。

薬ボックス：お菓子の空き缶を利用

ウロバックカバー

ハンドバックの雨除けカバーで防水仕様，お洒落にアレンジ

マスク掛けマスコットを利用

自分で取れますよ

食事用テーブル：大工さんに特注、車椅子で使用

多目的テーブル：読書も可能

吸引器用の棚

スライド棚は物品が取り出しやすい

介護食用の整理棚

オシャレに種類を分けて判りやすく整理

タンスの活用と整理

種類ごとにまとめて取り出しやすいよう工夫、タンスの利用

編集後記：17 号は在宅療養なされている方々から日常の工夫をご紹介いただきました。有難うございます。